

【失敗研修・コンプライアンス研修】



「動機、機会、正当化」の負のスパイラルに焦点を当て、それを防止する方法について学びました。不正行為を正当化するための言い訳を最小限に抑え、排除することが重要です。

そして、正当化を防止するためには、理論観や価値観を明確にし、正しい行動を促す環境を整えることが重要だと思いました。これらのポイントを具体的な事例や実践的な手法と共に学び、今後も失敗学を活用し、組織文化の構築に取り組むことで、より良い結果を得ることができると思います。

